

わだち

LOGISTEED
Public Relations Magazine
July 2024 vol.458

2024 夏 号

特集

橋がつなぐ
沖縄宮古島の
暮らし

達人ノ音

OTTAVA代表取締役社長・プレゼンター

斎藤 茂

ロジスティード陸上部選手たちの
ONとOFF

前田 将太





宮古島には、大きな橋が宮古本島から3つの島に手を伸ばすように架かっています。

どれも壮大でこの橋梁を見るにつけ偉大な作曲家リストの名曲や、数々の絵画のモチーフとなった伝説、「波を渡るパオラの聖フランチェスコ」が想起されるのです。

この話は、聖人が粗末な衣に身をやつしていたため、海を渡る舟の船頭に乗船を拒絶されてしまうが、神に祈るとにわかには海が分断され、そうしてできた道を渡って向こう岸に渡ったという伝説に基づくものです。

宮古島の沖縄屈指の美しく透明で清澄な海——この果てしなく神秘的なブルーの水面に架かる橋を見ると神々しく、荘厳な心象風景が浮かぶのかもしれない。

神秘的な雰囲気や、人の手の届かない自然に寄り添いながら生活が成り立っているところにはこうした神話が生まれるものです。パオラとは趣は違いますが沖縄もそうした意味で霊妙な空気を感じられる地です。

どの島でも神々が祀られ、信仰に厚い人々に守られてきました。宮古諸島にも聖なる拝所である

神さまが住むという 神秘の島へと つながる橋

御嶽が数多く点在します。そこは島外の者には一見しただけでは神聖な場所だとは判別しがたいところも多く、鳥居だけがあるところ、森の奥深く、また一見なんの変哲もない空き地だったりします。しかしそこは島の人でもむやみに立ち入ってはいけない聖なるエリア。先祖代々、長い間畏怖の念を持って大切にされてきた特別なところなのです。

「沖縄」とひと言でいってもそれぞれの島の文化は大きく異なり、神さまも島によってそれぞれ。宮古島に伝わる厄払いの伝統行事「パーントウ」の主役、泥だらけの来訪神「パーントウ」などに代表される土着の精霊、アニミズム信仰など独特です。

さて宮古島の立派な大橋は、ものの行き来を格段に向上させ、暮らしや利便性が向上しました。これまで人々の心の拠り所であるそれぞれの島を守ってきた神さまももしかしたら渡し舟に乗ったり、海を分断することなく、橋を渡って交流を深めているかも？とちよつと自由な妄想をしてしまします。



沖縄県那覇市港町にある那覇新港の埠頭風景。離島への輸送に適した10フィートサイズの小型コンテナが目立つ。離島の暮らしを支えるコンテナだ。

Contents

特集

04 橋がつなぐ
沖縄 宮古島の
暮らし

SDGsエコレシビ

10 ガパオライス

達人ノ音

11 オッターワ
OTTAVA代表取締役社長・
プレゼンター
斎藤 茂

ロジスティード陸上部選手たちのONとOFF

14 前田 将太

18 Topics

19 編集後記

表紙

宮古島と伊良部島を結ぶ伊良部大橋

お問い合わせや感想はこちらまで
わだち編集事務局:wadachi@logisteed.com

*「わだち」の無断転載はご遠慮ください。
*本誌内においては会社名の敬称を略しておりますので
何卒ご了承ください。

ロジスティード広報誌
わだち 2024夏号
2024年7月1日発行

編集発行人 金田 陽子
発行所 ロジスティード 株式会社
〒104-8350 東京都中央区京橋2-9-2
Tel.03-6263-2803
印刷所 株式会社 日立ドキュメントソリューションズ

橋がつなぐ沖縄 宮古島の暮らし

無料で渡れる橋としては日本一長い橋が沖縄県宮古島市にある
宮古島と伊良部島を結ぶ長さ3540メートルの伊良部大橋だ
架橋の背景と、橋は人々の暮らしや物の流れをどう変えたのか
宮古諸島で聞いてみた

伊良部島にある牧山展望台から
撮影した伊良部大橋。長さ3540メ
ートルの橋の全貌を見渡せる。



橋の形状は平坦な一直線ではなく、途中、3つの山のような高低差があり、上空から見れば緩やかなカーブを描いていることがわかる。高低差は橋の下を横切る3つの水路、航路に合わせ、漁船や貨物船、大型船を通せるように高さを上げているためだ。一番高い部

曲線美が生まれた理由

要請から約40年の年月を経て開通した伊良部大橋「宮古ブルー」とも称される、コバルトブルーの美しい海の上を渡る橋は、今では橋そのものが観光名所の一つとなり、CMやテレビ番組などのロケ地としても度々使われている。

宮古島側が伊良部村だった時代の村の要請活動から始まった。宮古島との間には運搬船などの定期航路があり、フェリーと高速船の就航後はそれぞれ約30分、15分程度の乗船で渡ることができたが、台風など悪天候になれば場合によっては数日にわたる欠航が起きた。また、平時でも夜間に起きる医療の緊急時などにはチャーター船に頼るほかなかった。歴史を遡れば1940年、伊良部村の村有船が強風にあおら

それは村からの要請で始まった

沖縄県宮古島市は東京から直行便で約3時間、約2000キロの距離にあり、大小6つの島で構成される人口約5万5000名の市だ。那覇市からも約300キロ離れた場所であり、地図を見れば台湾までの近さを感じる（台北までは約380キロ）。

そんな宮古島市には、無料で渡れる橋としては日本で一番長い伊良部大橋がある。宮古島市の中心となる島である宮古島と、カツオ漁などで有名な伊良部島を結ぶ橋でその長さは3540メートル。2006年に着工し、約400億円の事業費をかけて2015年1月に開通した。

島尻の マングローブ林

宮古島最大のマングローブ群生林である島尻のマングローブ林。奥行き約1キロの入り江（バタラス）に、マングローブと呼ばれる3科5種の木が群生している。マングローブとは亜熱帯地方の海岸や河口の泥土に生育する常緑樹の総称だ。島尻のマングローブ林は市指定の天然記念物になっており、遊歩道が整備されているため、マングローブやこの一帯で生きるカニなどの生き物を間近で観察することができる。

㊤宮古島市平良島尻



よなはまはま 与那覇前浜ビーチ

沖縄で一番美しいビーチともいわれるのが宮古島西南部にある与那覇前浜ビーチ。長さ約7キロも続くきめ細やかな白砂のビーチで、透き通ったコバルトブルーの海とのコントラストを楽しめる。すぐ対岸は来間島。さまざまなマリンスポーツも楽しめ、「全日本トライアスロン宮古島大会」のスタート地点にもなっている。

㊤宮古島市下地字与那覇



渡口の浜

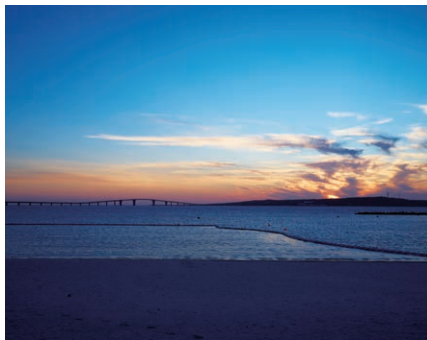
伊良部島の西南部にある「渡口の浜」は、ゆるやかな弓状の形をした長さ800メートルのビーチ。きめ細やかな真っ白の砂浜がどこまでも続く人気のビーチだ。シャワーやトイレ設備もあるので、安心して海水浴を楽しめる。正面には宮古島と来間島も見える。

㊤宮古島市伊良部字伊良部

みやこサンセットビーチ

伊良部大橋の宮古島側付け根近くにあるトゥリパー海浜公園には「みやこサンセットビーチ」と呼ばれるビーチがある。ここは海に沈む夕日をきれいに眺められるスポットとして有名で、伊良部大橋のシルエットと夕日と一緒に見ることができ。地元の人々にも愛され、夕暮れ時には犬を連れ、ゆっくり散歩を楽しむ姿も見られる。

㊤宮古島市平良字久貝



一般社団法人 宮古島観光協会職員の松浦 郁枝さん(左)とミドルトン 有希子さん(右)。2人とも伊良部島出身で、高校卒業後に島外へ出た後、Uターンで戻り、伊良部島で暮らす。通勤で日々、伊良部大橋を渡っている。



今では橋を使った通勤に 季節ごとの海の色が美しい

んは「日常品の物流も含め、もちろん便利になりました。私が生まれ育ったのは佐良浜（さらま）という漁師町ですが、今では宮古島に住む方が簡単に魚を買いにこられるようになりまし。昔は断水の心配もありましたが、今ではその心配もなくなりました。また、私の高校

時代は船で宮古島の高校に通っていたのですが、船の終便が18時半とか19時くらいだったので、放課後、友達とゆっくり過ごすことができなかつたのが辛かつたですね」と話す。

また、同じく宮古島観光協会の職員であるミドルトン有希子さんもアメリカへ行き、また伊良部島にUターンした方だ。「私も高校まで伊良部島で育ちました。橋がない時代は、同級生のお母さんが船の中で産気づいて、船長さんに赤ん坊を取り上げてもらったという話も珍しくありませんでした」と振り返る。

「今は朝と夕方、通勤のため車で橋を渡っていますが、季節ごとに変わっていく海の色を見ることが楽しみです。日が沈む一瞬、海が光る『グリーンフラッシュ』を見ることがありますよ」とミドルトンさん。ただ一方で「船で渡っていた時代には、船内で会う親戚や、地元のおばさんたちとのちよっとした会話があつて、それはそれで大切なコミュニケーションになっていたのですが、それはなくなりましたね」とも話す。

橋は太古から人類が移動や物の運搬のために架けてきたものだ。川の中に石を並べた飛び石の橋や、木を倒しただけの丸木橋に始まり、吊り橋、アーチ橋など、さまざまな橋を発展させてきた。

沖縄県のような島嶼（とうし）で構成される場所ではコンテナによる輸送と、港到着後のラストワンマイルの輸送が人々の暮らしの質を左右する。橋の利便性に注目しながらの沖縄旅も興味深いものになるはずだ。

に強い材料の選定や特別な塗装を施しています。また照明灯を極力減らしているのですが、それは風対策のためです」と教えてくれた。橋を展望した際に感じる曲線美やシンブルさは、それぞれ地域の暮らしや自然環境に配慮して設計された結果として生まれたものなのだ。

船通学の 高校時代の思い出

橋の開通から10年目となり、伊良部島の暮らしはどう変化したのか。伊良部島の出身で、一度島外へ出た後、Uターンで戻ってきた宮古島観光協会職員の松浦郁枝さん



左上／伊良部大橋。橋では駐停車禁止。道の左右は歩道で、歩行者と自転車も通行可能。右上／宮古島市内の建物の屋根や入り口に置かれている魔除けのシーサー。左下／鮮やかな花を年中咲かせるハイビスカス。右下／南国を感じるアダンの木の実。



宮古島の魅力あふれる 3つの大橋を巡るドライブ



池間大橋

1992年に完成した橋長1425メートルの池間大橋。写真は池間大橋を池間島側に渡ってすぐのところにあるおみやげ・食事処「海美来」（かいみーる）展望台から撮影。国内外のトップアスリートが参加する毎年4月開催の「全日本トライアスロン宮古島大会」では池間大橋と池間島内もコースの一部となる。

宮古島市には、伊良部大橋のほかにも長さ1000メートルを超える橋が2つある。宮古島と池間島の間に架かる池間大橋（橋長1425メートル）と宮古島と来間島の間に架かる来間大橋（橋長1690メートル）だ。どちらも1990年代にできた橋だ。半日ほどあれば、伊良部大橋を含めた3つの橋を渡り、5つの島をドライブで回することも可能。どんなドライブになるのか、簡単に紹介したい。

日本最大級の農道橋

まずは宮古島から伊良部大橋を渡って伊良部島へ。渡る手前には駐車場があり、初めにそこから橋を眺めることもできる。渡った先には「いらぶ大橋海の駅」、さらに「牧山展望台」があり、どちらも橋を一望できるスポットだ。牧山展望台は伊良部島で一番高い場所にあり、周辺の亜熱帯原生林の植物や生き物観察も楽しめる。

伊良部島、そしてすぐ西隣にあり橋でつながっている下地島には「通り池」「渡口の浜」などの名勝地

が数多くある。昼食時であれば伊良部島の佐良浜漁港にある「おーばんまい食堂」もおすすめ。宮古そば、新鮮な魚介がのった海鮮丼などを味わえる。

続いては池間大橋を渡って、池間島へ。宮古島へ一度戻り、北へ向かえば池間島だ。池間島には沖縄県内最大級の湿原「池間湿原」があり、野鳥観察もできる。干潮時だけに現れる「幸せのハート岩」も人気のスポット。海岸に隆起したサンゴ礁の一部がハート形

に侵食している。

また宮古島へ戻り、南西方向へ向かえば来間島。来間島はサトウキビ栽培など農業が盛んな島で、来間大橋は農道橋として整備された。農道橋としては日本最大級の長さを誇り、橋ができたことで農産物の安定した集出荷ができるようになったという。この橋から見る海も美しく、光の角度によって変化もする。少し長めの散歩となるが歩いて渡るのもおすすめだ。来間島内にはハンドメイドアクセ

サリーの店や琉球ガラスなどの雑貨店、カフェもあり、買い物や一休みするのも適している。

宮古島に戻り、夕暮れ時なら「みやこサンセットビーチ」へ。伊良部大橋と夕日を一緒に見られるスポットだ。



来間大橋

上／来間島にある「竜宮城展望台」から撮影した来間大橋。橋長は1690メートルで1995年に完成した。右／この石碑は来間大橋開通10周年時に建てられたもの。「橋架て島栄え」の文字が刻まれている。



海鮮丼や宮古そばなど、宮古島を訪ねたら味わいたいグルメの数々。写真右のハンバーガーは沖縄県のご当地ハンバーガーチェーンともいえる「A&W」のハンバーガー。宮古島には「宮古下里通店」と「宮古空港店」の2店舗がある。

ロジスティード九州株式会社 福岡営業部 福岡第二営業所 沖縄出張所 沖縄ならではの文化や商習慣の中で業務拡大をめざす

ロジスティード九州株式会社 沖縄出張所は2021年に設立された。「ロジスティードグループの日本最南端の出張所です。今は私を含め2名体制ですが、この先にもっと規模を拡大し、出張所を営業所にしていくことが目標です」と所長を務める小松 孝之さんは話す。

現在の主な業務は大手カフェチェーン店やスーパーへの定期配送、家電品の輸送だ。沖縄本島内での配送がメインだが、石垣島や宮古島などへの船便、航空便を使った輸送もある。

「私は2024年4月に着任したばかりなのですが、沖縄ならではの商習慣として、台風で公共交通機関が止まった時には、全体的にどこも無理をせず、お互い様と業務を取りやめるという風に聞いています」と小松さん。

また長濱 太樹さんはこの5月に開催された「第50回那覇ハーリー」に漕ぎ手として参加した。ハーリーとは沖縄の伝統行事の一つで、航海の安全と豊漁を祈願し、爬竜船（はりゅうせん）と呼ばれる手漕ぎ船で参加船同士が競漕する行事だ。「日頃、業務でお付き合いのある『HITACHI』チームに誘われ、参加しました。いい成績を残せたので、来年は優勝をめざし、また参加したいと思います」と話してく



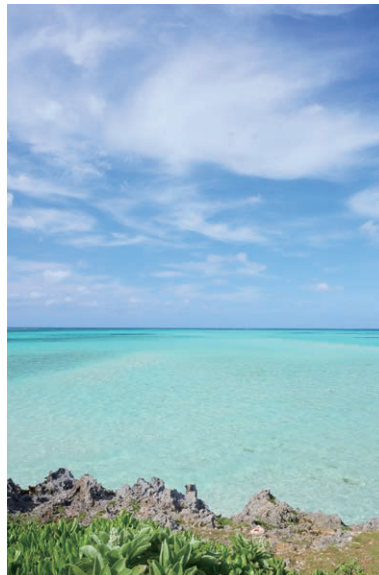
れた。沖縄ならではの文化の中で、沖縄出張所は着実に地歩を固めていっている。



長濱さんが漕ぎ手として参加した「第50回那覇ハーリー」の爬竜船。

DATA	
住所	沖縄県豊見城市与根50-71
電話	098-852-2066
従業員数	2名
入出荷車両台数	約20台/1日

沖縄出張所所長の小松 孝之さん(右)と長濱 太樹さん(左)



左／透き通った海の光景。中／島に広がるサトウキビ畑。宮古島をドライブしていると当たり前のように出会う光景だ。右／「宮古島まるる君」。交通安全のため、地元の警察署と交通安全協会によって島内各地に約22体設置されている。それぞれに名前がある兄弟で、交通安全意識啓発のため島内各地で立番勤務に就く。



上／池間島のカフェで楽しめるマンゴーなど地元フルーツを使ったジュースとジェラート。市内のいろいろなカフェやスイーツ店でフルーツを活かしたメニューがある。左／「農業用トラクターに注意」の道路標識。

第5回 「わだち」は漢字で書くと「和達」とあてています
この「達」にちなんで各分野の達人を紹介していきます

日本でただ一つのクラシック音楽専門 インターネットラジオ局を牽引する

OTTAVA代表取締役社長・プレゼンター
齋藤 茂さん

ふだんの暮らしの中で気持ちよくクラシック音楽を楽しんでもらおうと、2007年に開局した日本で唯一のクラシック音楽専門インターネットラジオ局「OTTAVA」。このOTTAVAの立ち上げ時から参画し、現在は代表取締役社長を務めているのが齋藤茂さんだ。齋藤さんはラジオ番組制作に40年以上携わっていた経歴を持つ。齋藤さんにクラシック音楽やラジオそのものの魅力を尋ねてみた。



ottava
no no



ロジスティードグループ保養所
サン・アンド・サン荘 伊豆高原
料理人が教える

SDGs
エコレシピ
vol. 5

今回の余りもの食材は…

乾燥バジル
オイスター・ナンプラーなど
エスニック調味料

ガパオライス

中華料理やタイ・ベトナムなどのエスニック料理を作る時の必需品、ナンプラーやオイスターソース。味が濃いこともあり、使うのは少量のため賞味期限内に使い切れないことも多い調味料です。そこで使用頻度がアップするに違いない。簡単においしく作れるガパオライスや鶏のバジル揚げの作り方を紹介します。

鶏

のひき肉やもも肉は特売品でまとめ買いをしておくことで便利ですが、ついつい買い過ぎて冷凍庫に溜まってしまいがち。ナンプラーやオイスターソース・顆粒コンソメ・バジルなど乾燥ハーブなども賞味期限内に使い切るのには意外に難しいですね。そんな時は、タイ料理の中でも「一」を争う人気メニュー「ガパオライス」はいかがでしょう？

パプリカはピーマンでも代用できますし、ナンプラーがない場合は醤油でもOK。また乾燥バジルではなく生のバジルをたっぷり入ればおいしさがアップします。

作り方 (ガパオライス)

- 1 フライパンにサラダ油・おろしにんにく・おろし生姜を入れ火にかけて香りが出るまで加熱する。
- 2 玉ねぎを加え、1分ほど軽く炒める。
- 3 さらに鶏ひき肉を加えて炒める。
- 4 ひき肉がバラバラにほぐれたら塩・胡椒・オイスターソース・ナンプラー・乾燥バジルを加えて混ぜ合わせる。
- 5 オイスターソース・ナンプラーなど水分がひと煮立ちしたらパプリカを入れ、混ぜ合わせたら火を止める。
- 6 目玉焼きを作る（別にフライパンがあれば同時進行で）。
- 7 皿にご飯と⑤のガパオ⑥の目玉焼きを盛り付け好みの生野菜を添える。

材料 (2人分)

- 鶏ひき肉 200g
- 玉ねぎ 1個(1cm角切り)
- パプリカ 1/2個(1cm角切り)
- 塩・胡椒 各少々 ● 乾燥バジル 大さじ1
- オイスターソース 大さじ1
- ナンプラー（醤油でも可）大さじ1
- おろしにんにく・生姜 各小さじ1
- サラダ油 大さじ2
- ご飯 好みの分量
- 玉子 2個 ● 生野菜 適量



「鶏のバジル揚げ」を作る場合は、鶏もも肉1枚（ひと口大に切る）に対して、コンソメ大さじ1と乾燥バジル大さじ1/2を混ぜ、下味をつけてから片栗粉をまぶして3～4分揚げます

彩りに生野菜を添えていますが、こちらはレタスでもきゅうりでもなんでも構いません。冷蔵庫の残り野菜を消費する良い機会です。また鶏もも肉はひと口大に切り、顆粒コンソメに乾燥バジルを混ぜたものを下味としてまぶしてから片栗粉をつけて揚げると、お店の味になります。ガパオも唐揚げも味が濃い目なので、お弁当のおかずにもおすすめです。



東京都文京区にあるOTTAVAスタジオの壁棚に並ぶクラシックCD。スタジオにあるパソコンの楽曲システムには約5万曲を収録している。OTTAVAは音楽用語の「オクターブ」のイタリア語。

そのOTTAVAの魅力について尋ねると、「まず流す楽曲は基本的に5分以内で切っています。クラシックだと1曲が1時間くらいあるものも多いのですが、その中の『サビ』の部分などいいところ取りをする感じです。また、ガムランやジャズ、ボサノバ、ケルト音楽などをかけることもあります。」

局した放送局だ。斎藤さんにはフリーランスのミュージックディレクターとして声が掛かり、立ち上げから開局に携わってきた。ただその後、デジタル化の計画がなくなるなど、閉局の危機もあった。「2014年に一度、放送サービスの休止を発表したのですが、数多くのリスナーから『続けてほしい』という熱い声が寄せられ、体制を変更して継続が決まった経緯があります」

局した放送局だ。斎藤さんにはフリーランスのミュージックディレクターとして声が掛かり、立ち上げから開局に携わってきた。ただその後、デジタル化の計画がなくなるなど、閉局の危機もあった。「2014年に一度、放送サービスの休止を発表したのですが、数多くのリスナーから『続けてほしい』という熱い声が寄せられ、体制を変更して継続が決まった経緯があります」

そして、有名ではなくても『これはいい』とプレゼンターが感じた曲はかけます。たとえば、イギリスの作曲家ジェラルド フィンジは日本ではあまり知られていませんでしたが、OTTAVAで毎日のようにかけていた時期があり、その後、日本の演奏会でフィンジの曲が演奏されるようになりました」と斎藤さんは話す。

クラシック音楽そのものにも特別な魅力があるという。

「クラシック音楽には豊かな倍音、高い周波数を持つ音楽が多いのです。私たちがリラックスする波の音や川の音、森の中で木の葉っぱがこすれ合うような音にも同じような高い周波数の音が含まれているのですが、この音には人の免疫力を高める効果もあるそうです。子どもの耳を育てるためにも高い周波数の音楽は必要です」

また、OTTAVAは2011年の東日本大震災直後から、被災地で慰問演奏活動続ける仙台フィルハーモニー管弦楽団（仙台フィル）を応援する活動も続けている。「震災のわずか15日後、3月26日に仙台フィルが被災地で復興コンサートを開催することを知り、OTTAVAにはその情報を伝えました。

キーボード担当でバンド活動もしたのですが、次第に音楽業界の仕事に興味を持つようになり、大学2年の頃からFM番組制作プロダクションにバイトで転がり込み、働くようになりました」

大学卒業後も同じプロダクションで働き続け、山下達郎さんや松任谷由実さん、坂本龍一さんといったミュージシャンがゲスト出演するような番組を担当した。「もちろん最初はADとしての参加です。坂本龍一さんとはこの時からのご縁で、私はその後J-WAVEの社員となり、2006年からはフリーランスとなりました。ですが、フリーになった後は坂本さんのコンサートの手伝いもさせていただきました。OTTAVA開局にあたっては『応援団』の一人として、坂本さんが直筆で社名を書いてくれました（P.11に写っているスタジオボードの「OTTAVA」の文字はその時の直筆）」

OTTAVAはもともとTBSラジオがラジオ放送のデジタル化をめざして開



●LOGISTEED presents OTTAVA Accademia
音楽をもっと深く味わえるようにと、音楽界の第一線で活躍するスペシャリストが講師を務め、毎月4回、ライブ配信されるウェビナー（ウェブセミナー）。クラシック音楽が楽しくなる“ツボ”を分かりやすく伝える内容になっている。写真左は講師で舞踊史研究家 平野 恵美子さん。

<https://ottava.info/>



さいとう しげる ●北海道札幌生まれ。子どもの頃からオルガンやピアノ・クラリネットを習い始めた。東京での大学生時代からはFM番組制作プロダクションでアルバイト勤務。卒業後もラジオ番組制作に携わり、東京のFM局J-WAVE設立時に入社。音楽番組のプロデューサーなどとして勤務後、2006年に独立。2007年、OTTAVAの開局から参画し、ミュージックディレクター、プレゼンターを務める。2014年、OTTAVAゼネラルマネージャーに就任。現在は代表取締役社長を務める。

クラリネットの音に惹かれ 個人レッスンにも

そんな斎藤さんは札幌市生まれ。5歳の頃から地元の音楽教室に通い始め、まずはオルガン、その後ピアノを18歳まで習った。また、小学4年生からは同じ町内にいたクラリネット奏者からクラリネットの個人レッスンを受け始めた。そして中学では吹奏楽部、高校の



時には市内のアマチュアオーケストラに入っていた。

「5歳の時の音楽教室は親の勧めです。でも、クラリネットの個人レッスンは自分の意志で親に頼みました。小学校からの帰り道、ある家からとてもきれいな楽器の音色が聴こえてきて、毎日、そこを通ってその音を聴いていました。親にその音の正体を尋ねると、クラリネットであることを教えてくれたのです。その音が好きになって『習いたい』と言ったら、親がその奏者の方に頼んでくれました」と斎藤さんは振り返る。

クラリネットも高校卒業まで習い、その奏者は「音楽家をめざしてもいいのでは？」と言ってくれたが、大学は東京の一般の大学に進学した。

「青山学院大学に入ったのですが、当時はサザンオールスターズがデビューしたばかりの時代です。私も仲間とサックスを吹いたり、

時には市内のアマチュアオーケストラに入っていた。

「5歳の時の音楽教室は親の勧めです。でも、クラリネットの個人レッスンは自分の意志で親に頼みました。小学校からの帰り道、ある家からとてもきれいな楽器の音色が聴こえてきて、毎日、そこを通ってその音を聴いていました。親にその音の正体を尋ねると、クラリネットであることを教えてくれたのです。その音が好きになって『習いたい』と言ったら、親がその奏者の方に頼んでくれました」と斎藤さんは振り返る。

クラリネットも高校卒業まで習い、その奏者は「音楽家をめざしてもいいのでは？」と言ってくれたが、大学は東京の一般の大学に進学した。

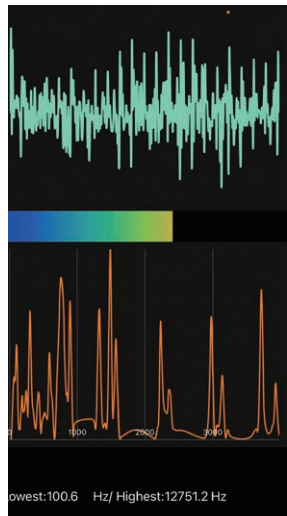
「青山学院大学に入ったのですが、当時はサザンオールスターズがデビューしたばかりの時代です。私も仲間とサックスを吹いたり、

ラジオはリスナーと 共鳴するメディア

OTTAVAはもともとTBSラジオがラジオ放送のデジタル化をめざして開

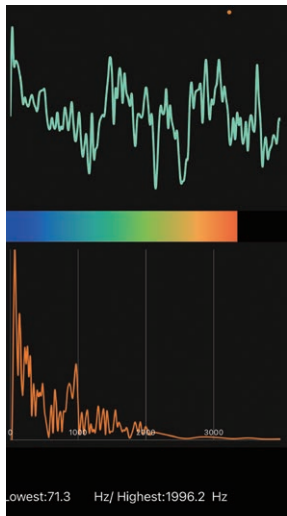


モーツァルトの楽曲



モーツァルトの楽曲の周波数(左)と首都高速道路の高架下の音の周波数(右)。モーツァルトの楽曲の周波数の最高値は1万2000ヘルツを超え、倍音の波形もきれいに出てくる。倍音とは聴こえている基音に対する整数倍の周波数の音のことで、倍音が含まれると豊かな音になるといわれる。高架下の音は周波数が2000ヘルツを下回り、倍音もほとんど見られない。この差は人のリラックス度合いなどに関係してくるという。

高速道路の高架下



陸上を始めたきっかけは？

父がもともと陸上の長距離をやっていたんです。私が生まれた頃には勤務先の実業団チームの監督も務めていたので、物心ついた頃には身近に陸上があったという環境だったんです。それで自然と陸上を始めました。陸上部に入ったのは中学からです。1500メートルや3000メートルなど、中・長距離を走っていました。



「応援されるとスイッチが入って最後まで踏ん張れます」

大学時代にはクロスカントリーの世界選手権にも出場した経験を持つ前田 将太さん。入部7年目となる今年度は新たにマラソンにも挑戦する。20代の締め括りの年でもあり、これからの意気込みを聞いてみました。



将太

陸上のおもしろさは？

勝負の駆け引きです。選手としてそのおもしろさはあるのですが、年齢が上がるにつれ、マラソンや駅伝などを観戦する側の楽しさも感じるようになりました。

大学3年生の時には クロスカントリーで日本代表に

2017年3月に東アフリカのウガンダで開催された世界クロスカントリー選手権大会にシニア男子10キロの部で出場しました。クロスカントリーはトラック（陸上競技場の走路コース）や舗装された道を使わず、芝や砂、土の不整地で行われる競技です。だいたい1

周2キロほどのコースの中に急な上り坂や下り坂、細かいアップダウンがあったりします。ウガンダでの大会コースでは、シヨベルカで穴が掘られ、腰まで浸かるくらいの水が入られた場所もありました。跳躍では飛び越せないくらい穴です。日本の大会ではそ

こまでハードなコース設定はないのですが、いい経験でした。地元の手の中には飛び越せる選手もいましたが、私も含め、ほとんどの選手は穴に入り、濡れながら走っていました。

クロス カントリーの おもしろさは？

やはりこれも駆け引きです。コースの中で上り坂が得意な選手もいれば、下り坂が得意な選手もいます。不整地の平場が得意な選手もいますし、自分が得意とするところでどう仕掛けるか、それぞれが考えながら走っています。私は上りが得意だったので、上りで仕掛けていました。子どもの頃、家の裏山でよく駆け回っていたのですが、その経験がクロスカントリーに活きたのかもしれない。ただ、今は駅伝などのロードレースに絞っているの、クロスカントリー競技には出場していません。

ロジスティード陸上部
選手たちの
ONとOFF
vol.5
Shota Maeda

前

田

ロジスティード 陸上部への入部の きっかけは？

大学を卒業した2018年4月に入部しました。当時のロジスティード陸上部はトラックでスピードを磨いている選手が多く、そこで走れば私も強くなれるのではないかと感じたのです。また、今、キヤブテンを務めている牟田 祐樹さんがいたことも大きいです。実は私が高校1年の時、埼玉県の高校総体で別の高校の3年だった牟田さんが5000メートルを走るのを観戦したことがありました。牟田さんはその最後の1周400メートルを54秒か55秒で走ったのですが、ラスト400メートルでそのタイムを出せるのはすごいことで、社会人でもなかなかいません。衝撃的でした。それから牟田さんに注目していたので、牟田さんと同じチームに入って、いつか牟田さんを倒せるような力をつけたいと思ったのも入部の理由です。この話、まだ本人にもしたことはないのですが(笑)。

ロジスティード陸上部は どんなチームですか？

この1、2年でメンバーの入れ替わりがあり、今は入部2年目の部員がチームの中心になっている、若いチームです。私は7年目で、牟田さんの次に在籍が長い部員になりましたが、できるだけクラブハウス[※]にも行くようにして、練習に向き合う姿などを後輩たちに見せていければと思っています。

※千葉県松戸市にあるロジスティード陸上部の拠点施設

今の目標は？

まずは東日本実業団対抗駅伝、ニユーヤ[※]駅伝にチームの代表として出場することです。そして来年2月にはマラソンにも出場します。マラソンでは2時間8分台、またはその出場する大会で8位以内に入ることを目標にしています。マラソンに挑戦することを決めたのは昨年なのですが、それから練習がまた楽しみになりました。

オフィスワークは？

2024年4月からロジスティードエクスプレス海上部業務課に在籍し、週2回、午前10時から午後2時まで東京・晴海のトリトンスクエアにあるオフィスで勤務しています。それ以前はバンテックのグループ調達部に所属し、ロジスティードの京橋本社にあるオフィスにいました。



昨年から料理をするようになりました 昼の弁当も自分で作っていますよ

応援は力になりますか？

もちろんです。昨年、一昨年と東日本実業団対抗駅伝に出場した時は京橋本社のみなさんが応援にきてくれました。その時、みなさんの応援が自分の力になると改めて感じました。実はその2大会とも調子が良くなかったのですが、応援のおかげで最後まで踏ん張ることができ、思った以上の結果が出

せました。応援されると自分の中でスイッチが入るという感じなのです。この春からはロジスティードエクスプレスが職場になりましたが、ここでもみなさんが横断幕を作ってくださるということで楽しみにしています。

休日の過ごし方は？

妻と散歩をしたり、友人と会って食事をしたり飲んだりしています。それから、将来的には通関士[※]になることをめざしているので、海上部で経験を積みながら通関士試験合格に向けて勉強もしています。

※通関士とは国家資格で税関に提出する通関書類の作成や輸出入の申告、審査、検査の立ち会い、関税額の算出などを行う専門職。通関士になるには、年1回行われる通関士試験に合格する必要があります。

ふだんの練習は？ 趣味は？

週に3日、強化練習日があつてその日は朝、午前、午後の3回練習します。ただ今年3月上旬に右足のアキレス腱を痛めてしまつて、今はウェイトトレーニングやバイクトレーニングを中心にしたり、長い時間歩いたりしています。

このような故障は初めてのことで、落ち込まないよう、治った後のことを考えながら試行錯誤して練習をしています。

座右の銘は？

「意志あるところに道は拓ける」です。新たにマラソンにも挑戦しますが、陸上の選手である間は全力を尽くし、やりきったというところまでやって引退の日を迎えられたらと思います。また、今年10月にある通関士試験にも挑戦するつもりです。

まえだ しょうた ●1995年生まれ、東京都西多摩郡瑞穂町出身。狭山ヶ丘高校、大東文化大学卒業。2018年4月、(株)日立物流(現・ロジスティード(株))に入社し、陸上競技部に所属する。大学3年生時には箱根駅伝1区に出場。また同学年時、第42回世界クロスカントリー選手権大会にも出場した。宝物はその世界選手権出場の際の日本代表ユニフォーム。



「道路を走る鉄道車両 見学プロジェクト」協力

ロジスティード西日本(株)は4月27日、2019年以来5年ぶり3回目の開催となる「道路を走る鉄道車両見学プロジェクト」に協力しました。イベントには家族連れや鉄道ファンら約5万人が沿道に集まりました。(株)日立製作所 笠戸事業所正門前で行われたスタートセレモニーを皮切りに、台湾輸出用都市間特急「EMU3000」の先頭車両2両をトレーラに載せ、笠戸事業所正門からJR下松駅南口までを往復し約3.3kmの距離を輸送しました。



「運輸安全・物流DX EXPO 2024」 出展

ロジスティード(株)は、5月29日から5月31日までの3日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催された「運輸安全・物流DX EXPO 2024」に出展しました。運輸・物流業界の悩みを解消するIT・デジタルソリューションが一堂に会する中、「輸送デジタルプラットフォームSSCV® (Smart & Safety Connected Vehicle)」を構成する3つのソリューションを紹介しました。



「QRコード」を読み取ると、ロジスティードのWebサイトから詳細がご覧になれます。「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

SSCV®-Safety 運転リスク判定機能追加

ロジスティード(株)は、テクノロジーで“事故ゼロ”をめざす安全運行管理ソリューション「SSCV®-Safety」に、日々測定するドライバーの体調情報をもとに、運転リスクの高まりを判定する機能を追加しました。



●日々計測しているデータから運転リスクの高まりを判定



血圧判定

月間の血圧(収縮期/拡張期)から
運転リスクを判定



疲労問診判定

疲労問診の回答結果が一定期間で
悪化している場合の運転リスクを判定

「予測する」機能をご利用いただいている場合は無料で機能が追加されます。

「秋田R&Dセンター」開設

ロジスティードソリューションズ(株)は3月1日、秋田市内に「秋田R&Dセンター」を開設し、3月5日に開所式を開催しました。このセンターは、開放的でカジュアルな雰囲気「ラウンジ」と執務に集中できる「ラボ」の2つのエリアと、フォーマルな会議室で構成されており、秋田杉をふんだんに使ったオフィスとなっています。



編集後記

沖縄・宮古島に架かる伊良部大橋は、海の上を伸びる長い橋です。車のCMにも使われて「あの綺麗な景色はどこだろう?」と思い行ってみたくなった記憶があります。同じくCMで使われた島根と鳥取の県境に架かる江島大橋は、アクセル全開にしないと走れないほど急こう配のある橋で、こちらは実走済。日本には特徴的な橋がたくさんあり、一つひとつ巡ってみたいくなりました。(金田)

波音や水音、海の自然な青い色には副交感神経を刺激し心を落ち着かせて人をリラックスさせる効果があるそうです。伊良部大橋の上からは、運が良ければウミガメの泳ぐ姿も見えるそう。学生時代、毎日「G線上のアリア」が下校前に校内放送で流れ、聴きながら心を落ち着かせて1日の反省をする時間がありました。海と一緒にクラシック音楽を鑑賞しながらであればより効果がありそうな気がします。(谷野)

健康経営優良法人認定制度 2年連続認定

ロジスティード(株)は、経済産業省と日本健康会議が選定する「健康経営優良法人認定制度」で「健康経営優良法人2024(大規模法人部門)」に認定されました。

「健康経営優良法人認定制度」は、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している企業を日本健康会議が認定するものです。今回、ロジスティード(株)とともに、グループ会社のロジスティード東日本(株)、ロジスティード中部(株)、ロジスティード西日本(株)、ロジスティード九州(株)の4社が2年連続で認定を受けました。



「令和5年度 エコシップ・モーダル シフト事業」優良事業者選定

ロジスティードグループの(株)バンテックは、エコシップ・モーダルシフト事業実行委員会が運営する「令和5年度 エコシップ・モーダルシフト事業」にて、エコシップマーク認定事業者として認められました。さらにその認定事業者の中で特に海上輸送へのモーダルシフトに貢献したとして、エコシップマーク優良事業者に選定・表彰されました。



松戸市主催 「春の青少年教室」協力

ロジスティード陸上部は4月13日、千葉県松戸市が主催する「春の青少年教室『運動会直前攻略法!かけっこで速く走れるコツ!』」に講師として参加しました。このイベントには開催初年度の2015年より参加し、継続して講師を務めています。松戸市の小学3年生から6年生84名が参加し、走るための基本的な体の動かし方やトレーニング方法などをレクチャーしました。



J-WAVE 「LOGISTEED RADIONOMICS」 提供開始

ロジスティード(株)は、4月5日よりラジオ局J-WAVE(81.3FM)にて提供番組「LOGISTEED RADIONOMICS」の放送を開始しました。番組ナビゲーターを日向坂46の佐々木久美さんが務め、経済の観点から世の中の仕組みや動きを見つめていく番組です。



「OTTAVA」公開収録協賛

ロジスティード(株)は5月3日から5日までの3日間、東京国際フォーラム(東京都千代田区)で開催されたクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2024」にてクラシック音楽専門インターネットラジオ「OTTAVA」の公開収録に協賛しました。ロジスティード(株)は「OTTAVA」が毎月開講しているクラシックのウェビナー「LOGISTEED presents OTTAVA Accademia」に協賛しています。



LOGISTEED presents OTTAVA Accademia

日本でただひとつのクラシック音楽専門ラジオステーションOTTAVAがお送りするウェビナー&セミナー。もっと、音楽を深く味わうことができるようにもっと、日常生活のコミュニケーションが楽しくなるようにラジオでお馴染みのプレゼンターや各界のスペシャリストが講師を務めます。

2023年5月からの講座はライブ、オンデマンドともロジスティード(株)の特別協賛によりすべて”無料で”ご視聴いただけます。



